

令和2年度決算審査・評価用調書

決算書ページ	P.	款 項 目	備考No.
--------	----	-------	-------

事業名：城山下臨海土地造成事業

担当： 建設部港湾課長

<p>1 事業内容及び目的 城山下臨海土地造成事業は「住工混在」「市内企業流出」等の解消及び川之江沿岸部の防災・減災対策を目的として実施する。埋立を検討している約19haの内、工業用地として約9.4ha、港湾関連用地として約7.5haを確保し、その他臨港道路と緑地を計画。公有水面埋立免許取得を経て造成地の分譲を予定している。</p>			
2 事業実施期間	R2年度予算額 (千円)	年度決算額 (円)	不用額 (円)
R 2 ~	61,000		
<p>3 令和2年度進捗状況及び成果（執行部から見た事業の評価） 令和2年度は城山下臨海土地造成事業特別会計を設置し、6月より土質調査、測量調査、環境調査、基本設計、公有水面埋立免許予備審査作成業務等を実施している。10月末で土質調査、測量調査、環境調査（夏季、秋季及び冬季）等の現場作業については完了となっており、公有水面予備審査（令和3年度）に向けて作業は順調に進んでいる。</p>			
<p>4 課題等 費用対効果を重視した工法の選択</p>			
<p>5 その他 当該事業の実施にあたり、令和元年度には埋立の前提条件であった、川之江漁港について、四国中央市長が漁港指定取り消しの告示を行った。また愛媛県知事が港湾区域変更の一部改正、海岸保全区域指定及び港湾計画変更の告示を行った。（告示日：令和2年3月27日付。港湾計画変更は令和2年4月28日付）</p>			



6 事業開始月及び終了月 開始：○ 終了：△											
4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
○											
<p>備考 ※事業スケジュール 令和2年度：調査設計及び予備審査願作成業務、令和3年度：公有水面予備審査、令和4年度：埋立免許取得、令和5年度：工事着工予定</p>											
以下、常任委員会委員審査用											
<p>●令和2年度の進捗（決算）についての評価</p>											
<p>●課題解決に向けての意見・提案</p>											